

日本地理教育学会第60回大会・富士学会第8回研究発表会

# 山を通して学ぶ授業開発のための 国際協働

—富士山・レーニア山教育交流プロジェクトの中間報告—

富士山・レーニア山教育交流プロジェクト日本チーム

口頭発表者：佐藤崇徳（沼津高専）

# 富士山・レーニア山教育交流プロジェクト 日本チーム

- **小林設郎**  
静岡県立三島北高等学校 教諭 生物
- **中村勝芳**  
静岡県立春野高等学校 教諭 英語
- **中村誠治**  
組合立河口湖南中学校 教頭 理科
- **堀内竜幸**  
富士吉田市立明見中学校 教諭 理科
- **加々美竜也**  
富士吉田市立教育研修所 教諭 社会
- **松本千登世**  
大阪市立工芸高等学校 教諭 体育
- **佐藤崇徳**  
沼津工業高等専門学校 准教授 地理
- **伊藤智章**  
静岡県立吉原高等学校 教諭 地理
- **太田 弘**  
慶應義塾 普通部 教諭 地理
- **段 理紗子**  
国際基督教大学 学生(教養学部4年)
- **青木直子**  
NPO法人富士山クラブ 事務局長

# 富士山



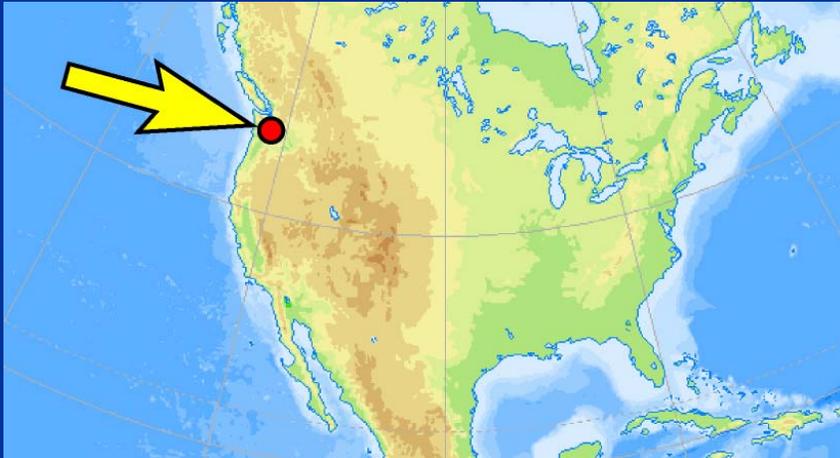
- 日本・山麓地域にとってシンボルであり財産
- 世界遺産登録を目指す
- どのように活かし, また, 次世代へ伝えていくか。
- 教育は重要な課題



# 富士山・レーニア山 教育交流プロジェクト

Mount Rainier - Mount Fuji  
Sister Mountain Curriculum Project  
and Teacher Exchange Program

# レーニア山 Mount Rainier



- 標高 4392m
- アメリカ・ワシントン州
- シアトルから南東に  
およそ100km
- カスケード山脈
- 成層火山
- 山頂は氷河に覆われる
- 国立公園に指定

# レーニア山 ワシントン州の象徴



- 沿岸部の都市をはじめ  
広い地域から眺望
- 先住民:  
「タホマ」(水の母)
- 日系人:「タコマ富士」
- レーニア山ナンバー
- 日本でも...
  - コーヒーの商標



# 富士山とレーニア山



## ■ 戦前から交流

- 富士山の石(1936年)  
→ マウントレーニア国立公園
- レーニア山の石(1935年)  
→ 富士ビジターセンター(山梨)

## ■ 2003年 姉妹山の合意

- マウントレーニア国立公園  
(米国内務省国立公園局)
- 日本側の窓口は  
NPO法人富士山クラブ
- 交流が進められている



# プロジェクトの概要

姉妹山交流の一環として

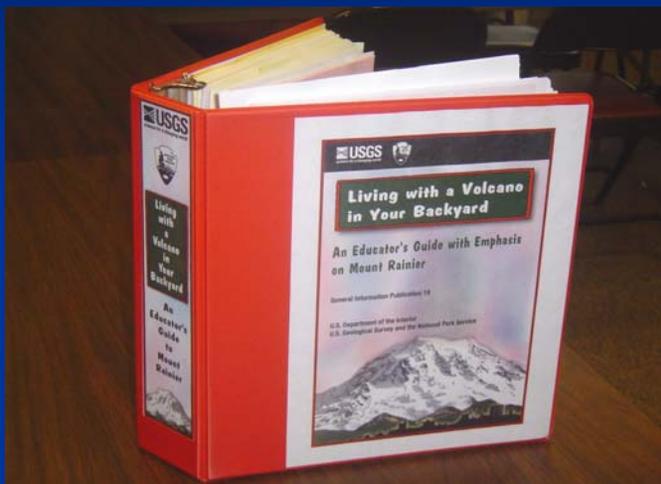
富士山とレーニア山を題材にした  
中・高校向け授業開発に  
日米の教育関係者が共同で取り組む

## ■ 米国側主催者

- マウントレーニア国立公園  
(米国内務省国立公園局)
- マウンテン・インスティテュート  
(国際NGO)



# 国立公園における教育活動



- 周辺地域の学校生徒の野外観察や学習活動
  - 国立公園職員が指導
- レーニア山を題材にした授業プラン集の刊行
  - *Living with a Volcano in Your Backyard.* USGS and NPS 2005
- 教員向け研修プログラム
  - Teacher-Ranger-Teacher
    - 教員が学校の長期休業中に国立公園の臨時職員に...。



# これまでの経過

- 米国側から日本側への提案
  - 2007年, 西川 治 氏 (富士学会会長)
- 枠組み作りワークショップ
  - 2008年3月28日～30日, 両国の関係者が参加
- 日本での体制作り
  - NPO法人富士山クラブが参画
  - 静岡・山梨の教員を中心にしたメンバー構成
- 第1回教員交流ワークショップ
  - 2010年8月2日～5日, 両国の教員が参加

# 第1回教員交流ワークショップ(概要)

- 期日:2010年8月2日~5日
- 会場:マウントレーニア国立公園
- 参加者:
  - 日米の教員6名ずつ(中学校・高校, 理科・社会・英語など)
  - マウントレーニア国立公園の職員(教育部門)
- 目的
  - 生徒が山とその地域への理解と関心を深め, 国際交流への動機付けにもつながるような教科横断的な授業開発
  - 両国教員の交流による意見交換と人的ネットワーク作り

# 第1回教員交流ワークショップ(内容)



- 基調講演
- 模擬授業をベースにした授業開発の議論
- 少人数グループに分かれての討論
- 国立公園内での見学や自然観察などの体験
- 地元の中学校や工房の見学

# 成果：参加教員のコメントから

- 授業内容に興味深い点
  - 調べ学習で日本と少し違った点が見られた。
  - 人の心と場所を結びつける人文主義的アプローチにより自然環境や景観の保全について考えさせる授業は興味深い。
- 日本の授業などでも使いたい教材
  - 教材用ソフトウェア(環太平洋地域での火山・地震の地図表示)
  - 土壌の調査キット(試薬, 温度計)など
- 日本の教員の取り組みに米国の教員も強い興味
  - 富士山に関する教材用の動画撮影
  - 高校生が作成した「かぐや姫」伝説の外国語訳の絵本の出版
- 教員間のコネクションが生まれたのは大きな成果
  - 富士山とレーニア山の雲の動きをインターバル撮影して見せ合う約束

# 今後の計画

## ■ 3年間の事業計画

- 2008年～2011年（新型インフルエンザ等により1年延期）

## ■ ワークショップ参加教員による授業実践

## ■ 第2回教員交流ワークショップ

- 2011年8月上旬 富士山麓地域（静岡・山梨）
- 米国の教員（6名）が来日，模擬授業・巡検など
- 各方面の皆様のご支援・ご協力をお願いします。

## ■ 成果のとりまとめ（教材ウェブサイト等）



# 富士山・レーニア山 教育交流プロジェクト

Mount Rainier - Mount Fuji  
Sister Mountain Curriculum Project  
and Teacher Exchange Program

ウェブサイト

[http://user.numazu-ct.ac.jp/~tsato/  
rainier-fuji/](http://user.numazu-ct.ac.jp/~tsato/rainier-fuji/)

富士山 レーニア山

検索